

(様式)

*印は設備管理ユニットにて記入

*受付日	
*委員名	

先端技術センターでの高圧ガスの使用届

先端技術センター長 殿

申請者

印

《台内》

部門・施設		内線	
-------	--	----	--

《台外》

所属・職名	
TEL	
FAX	
e-mail	

先端技術センター実験室の利用において、下記のような高圧ガスを使用しますので届け出ます。

種 目	a.共同研究 b.施設利用 C.その他 () .		
研究課題名			
		台内対応者	
実験期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日		
共同利用者(所属)	()	()	
使用場所			
保管場所			
高圧ガス種類		等級	
有害性・毒性			
容器登録記号番号			
内容積			
容器の質量			
容器圧力			
製造会社			
住 所		電話番号	

備考：有害性、毒性のあるものについては「危険有害ガスの取扱・処理届」の提出を要請される場合があります。

先端技術センター共同利用における 高圧ガスの使用について

先端技術センター

1. 概 要

先端技術センター（ATC）で、高圧ガスを使用するときには、設備管理ユニット（設備管理）への届出が必要です。共同利用を行う方は、所定の手続きに従って使用届を提出してください。以下の規則を順守できない方は共同利用が行えませんので、十分ご注意ください。

1. 使用届に必要な事項を記入ののち、共同利用研究の申請の際にはほかの書類と一緒に提出してください。提出が遅れた場合には、設備管理またはプロジェクト対応者に直接提出してください。
2. 実験遂行者は、共同利用を遂行する週の最初に、使用届のコピーを実験室入口に掲示し、さらに1枚をプロジェクト担当者もしくは実験室内対応者にお渡しください。
3. 有害性、毒性のあるガス種については、取扱い・処理届の書類提出が必要となることがあります。＜参考資料＞にて確認の上、該当する場合は書類を記入し、速やかに設備管理の担当者に提出してください。
4. 高圧ガスの使用のあるなしにかかわらず、必ず提出してください。
5. 提出後に変更のあった場合には、速やかに（遅くとも1か月前までに）再提出してください。この場合、提出先は設備管理になります。
6. 高圧ガス容器は容器スタンドに保持して使用する。床に転がした状態での使用は認めない。
7. 原則として高圧ガスは使用後すべて実験室から引き取ってください。安全上など、やむを得ない理由でそのまま保管することを希望する方は、設備管理か、実験室対応者を通して、設備管理に保管届を提出してください。
8. 空き容器は速やかに引取り下さい。
9. ガスの化学物質安全性データシート(MSDS:Material Safety Data Sheet)を提出願います。購入するとき、事前にガス会社に連絡し取得し、コピーを速やかに設備管理へ提出お願いします。

2. 記 入 要 領

1. 実験期間欄は、来所時に記入する。共同利用者名欄には、実際に共同利用を行う者を1～2名記入する。
2. 使用場所は実際に使用する実験室を記入。保管場所は主に保管する場所を記入する。使用后 ATC 以外に保管する場合は、その保管場所を記入する。
3. 高圧ガスの種類は充填するガス名を記入する。等級はガスの品質、例えば窒素ガスなら N2 G1(99.999%以上)。
4. 容器登録記号番号は容器を所有する会社に与えられる番号で、購入依頼時に確認できれば番号を記載する。購入時に不明の場合は購入後に確認し、設備管理に届け出る。
5. 内容積は単位 L で示す。
6. 容器の質量は付属品を含まない容器の質量（単位 Kg）で表す。
7. 容器圧力は最高充填圧力（単位 MPa）を表記する。
8. 製造会社（もしくは取扱会社）、住所、電話番号を記入する。